議題８

<table>
<tr><td>区分</td><td colspan="4">■ 新　規　　□ 再提案　（　・　・　第　　回総会；　　市）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">種類</td><td colspan="2">□ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの</td><td rowspan="4">分野</td><td>■ 総務文教</td></tr>
<tr><td colspan="2">■ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの</td><td>□ 社会環境</td></tr>
<tr><td colspan="2">□ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの</td><td>□ 経済</td></tr>
<tr><td colspan="2">□ その他（　　）</td><td>□ 危機管理建設</td></tr>
<tr><td rowspan="3">要望先</td><td>■ 国</td><td>担当省庁</td><td colspan="2">文部科学省、文化庁</td></tr>
<tr><td>□ 県</td><td>担当部局課室</td><td colspan="2">教育委員会　文化財・生涯学習課</td></tr>
<tr><td>□ その他</td><td>名　　称</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

件名	**文化施設及び文化財に対する補助制度について**
提案市	塩尻市
提案要旨	活力ある地方の実現には、文化施設及び文化財の存在及びその健全な維持は重要であるため、国に対し、耐震補強などを含む文化施設整備全般に活用できる補助制度の創設を要望する。また、国指定文化財等の保存修理等の要望に対応できる継続的な財源確保を要望する。
提案理由	歴史系の博物館は、地域の人々の営みや自然や風土を知る重要な施設であり、発掘された土器等の貴重な文化財を後世まで保管することが求められ、また、文化会館は、多様な文化イベントの開催により多くの方が来館されており、こうした文化施設の建設、改修等は将来にわたって必要な事業であると考える。 社会教育施設でもある博物館の建設、改修等は、かつて公立社会教育施設に対する施設整備補助金があったが、地方分権の観点から平成９年度までで廃止となり、以降地方公共団体単独で実施している。 また、重要文化財等の国指定等の貴重な文化財については、未来に引き継ぐため、文化財の保存修理・防災対策等が重要であり、地方自治体からの要望に対応できるよう国の継続的な財源確保が必要である。
現況及び課題等	本市の平出博物館は、昭和29年に歴史系の博物館として開館したが、建物の耐震力不足が指摘され、また、土砂災害危険区域内に立地しており、安心・安全な利用ができない状況である。市単独での移転新築を検討しているが、規模を大幅に縮小しても財源確保が厳しい状況にある。 また、文化会館は、平成８年に開館し、市内唯一の観覧席を有するホールであるが、平成26年の建築基準法施行令により、特定天井の脱落対策が必要となり、観覧席の天井の改修には、多額の費用が見込まれる。 本市には、重要文化財７件、重要有形民俗文化財１件、史跡１件、重要伝統的建造物群保存地区２件といった国指定・選定の貴重な文化財があり、これらを未来に引き継ぐことが重要となっている。
関係法令	